



伊賀市立主生野小学校
2024年4月30日
発行責任者 藪中 俊典

授業参観、学級懇談ありがとうございました

始業式から3週間が過ぎた子どもたちの様子はいかがでしたか。学習に向かう子どもたちの様子や、新しい担任との関係は見ていただけたのではないかと思います。総会後の学級懇談では、担任から、この3週間での子どもたちの様子や、この1年大切にしていきたいことなどを伝えさせていただきました。大切なことは、学校・担任と保護者の方が、同じ方向を向いて、子どもたちの成長を支援していくことです。そのためにも、「風通しのよい関係」で、「子どもにとって何が必要か」を、ともに考えていきたいと思っています。今年も、学校運営、学級運営にご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。



【1年生】

【2年生】

【3年生】



【4年生】

【5年生】

【6年生】

学級懇談にも多数お残りいただけたことは大変うれしく思いました。「風通しのよい関係」のためにも、互いの顔を見ながら、話をする機会をこれからも大切にしていだけるとうれいです。



PTA総会を開催しました

授業参観の後、体育館でPTA総会を開催しました。総会では、まず、昨年度の役員さんから、昨年度の事業報告と会計決算報告をしていただきました。昨年5月にコロナによる制限が緩和されたために、一昨年度に比べ、PTAの事業も多くありましたが、役員さんや保護者の方のご協力により、全ての事業を無事終えることができました。ありがとうございました。

その後、新役員さんの承認、旧役員さんと新役員さんの挨拶のあと、本年度の事業案の提案と会計の予算案の提案をさせていただき、全て承認をしていただきました。スマート連絡帳の利用に伴い、PTA会費を昨年度よりも20円を多く集めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。本年度も、子どもたちのために様々な事業を計画していただいていますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

なお、6年生の南出さんには、議長という大役をお務めいただきました。ありがとうございました。



PTA総会後の校長挨拶から

PTA総会后、校長から、「学校マニフェスト」と、教育委員会が作成した「子どもは伊賀の宝」のプリントをもとに、今年、特に、協力をいただきたいことを話しました。

今年のキーワードは、昨年度から引き続き、「自ら考え、判断し、動く」子ども

の育成としました。そのための取組として、「読書の習慣の定着を図ること」「ゲーム機やスマホ等の使用は2時間までとすること」「時刻を意識して行動できるようにすること」の3つを話しました。特に、ゲーム機やスマホ

等の使用については、右のような昨年度の本校の実態を表している数値も示しながら、「2時間まで」を合い言葉に、取り組んでいってほしいと話しました。2時間以上の使用は、学力の定着も含め、発達に何らかの影響を及ぼすことは、データからも明らかになってきています。今後、子どもたちとは、家庭での時間の使い方を振り返る機会を持っていきたいと考えています。合い言葉は「2時間まで」です。

あと、学校の環境整備作業へのご協力のお願いや、運動会のテント設営のお願いをさせていただきました。詳しくは、次号以降でお願いさせていただきます。

考えることを楽しむ
朝食に「できる方法」を
もう一品
友だちと「できる方法」を
考える
英検トライ! 中3
3級合格
メディアStop!
70分間読書
合い言葉は
2時間まで
時刻を
意識して行動できるように
5人に1人

平日、4時間以上、SNSや動画を視聴している児童	の割合
主生野小学校	伊賀市内小学校
20.5%	12.9%
5人に1人	